

平成30年度事業計画

1. 基本方針

我が国経済は、デフレ経済からの脱却と持続的成長軌道への復帰に向けて、緩やかな回復基調がつづいております。私たちも、高齢者の豊かな知識、経験等を有効に活かし、社会の担い手として高齢者が意欲と能力に応じて活躍し続ける社会の実現へ向け取り組んでまいりますとともに、地域経済の活性化に資してまいります。

当センターでは、平成30年度が「第3次中長期計画」（平成26年度～平成30年度）の最終年度にあたり、計画を確実に実施し事業を展開すると同時に、センターが果たすべき役割を再認識し、抱えている課題について現状を分析し、将来展望に基づいた計画として、「第4次中長期計画」を策定してまいります。

また、あらゆる機会を通じ就業開拓と会員募集を行うとともに、新たにスタートする「ゴールド会員制度」の周知を図ってまいります。

さらには、お客様の多様化するニーズに十分応えるため、適正就業の推進、待遇や技能等の講習のレベルアップ、安全就業の徹底・事故防止に取組み、健全かつ円滑な事業推進に努め、発注者の皆様のご理解を得て、事務手数料率の改定を行う初年度として、皆様方のご期待に応えることが出来るよう努めてまいりますとともに、平成32年度に開催される設立40周年記念事業の準備を進めてまいります。

金沢市をはじめ石川県シルバー人材センター連合会等の関係諸機関ならびに一般市民の皆様や各種企業・団体等のご理解・ご協力をいただきながら、会員・役職員が一丸となってシルバー人材センターの発展・向上を目指すとともに、様々な活動を通じて、地域社会に親しまれる普及啓発活動の推進を図るため、以下の重点事業に取り組んでまいります。

2. 重点事業

①中長期計画の策定

- ・センターの将来を見据えた事業運営を図るため、平成31年度から平成35年度までの5か年における事業や数値目標を定めて、第4次中長期計画を策定します。

②就業機会の確保・拡充

ア 効率的な営業開拓の実施

- ・季節・時期に応じたタイムリーな企業訪問と新規受注先開拓のための営業会議開催。
- ・事務局職員との情報共有の強化と会員の希望する就業先の分析や会員の現況、健康状態等の再確認および希望職種更新等により就業機会の拡大を図る。

イ 営業開拓体制の整備

- ・規制緩和による週労働時間の延長に伴い、シルバー派遣事業による就

業機会の提供を積極的に行う。

ウ 顧客ニーズの掘り起こしと拡大

- ・既存の発注先への受注拡大の働きかけと新規受注への取組み。
- ・シルバー友の会の開催と賛助会員の拡大。
- ・顧客満足度調査を継続実施し、顧客のニーズ・実態を把握する。
- ・除草、剪定の予約受付実施により受注対応への効率化を図る。

③地域就業機会創出・拡大事業の推進

「観光おもてなし事業」

金沢を訪れる高齢者や障害者の方が“旅のしやすさ”や“おもてなしの心”を感じることでできるバリアフリー観光を推進する。また、新幹線開業以来、外国人観光者が増えていることに伴い、気軽に外国人観光客をサポートする体制を整えていく。

- ・高齢者や障害者視点による観光情報を調査研究し、情報提供。
- ・観光地を訪れる車いす利用者の援助。
- ・会員の英会話のスキルを高め、英会話も出来るおもてなしガイドとして商店街や観光施設等での活用を図る。

④独自事業の推進

「シニア I C Tバンク運営事業」

継続して事業が行えるよう独自の創意工夫と採算性を考慮し、新規講座を立案・実施する。

- ・シニア I C T講座（パソコン教室）の開催。
パソコン入門、ワード入門、エクセル入門、デジカメ写真活用、インターネット活用、スマートフォン活用等
- ・パソコンサポート個人レッスン、書類作成等、I C Tを活用した業務拡大。

⑤会員増強の推進

- ・入会説明会を毎週火曜日に開催する。
- ・金沢市が開催するイベントに参加する来場者に募集 P R を実施する。
- ・入会説明会受講後、未登録者に案内状の発送を徹底する。
- ・入会促進チラシを公民館等金沢市関係機関に設置する。
- ・女性委員会が主体となり、女性会員募集の P R を実施する。
- ・退会会員抑止のための未就業会員懇談会・相談会を実施する。

⑥金沢市と連携する事業の推進

◇山の灯り「里」サポート事業

過疎化、高齢化が進む金沢市内中山間地域における元気な中山間地域づくりのモデルとし、併せてモデル地区の遊休農地を解消する事業。

- ・市民を対象とした山里農園“熊ばしり”運営。

- ・ 特用林産物(きのこ類)・地域特産物(蕎麦)の栽培、収穫、販売。
- ・ 山菜等収穫、山椒等栽培、販売のための調査研究。

◇高齢者生きがい就労推進事業

民間企業等で営業経験が豊富な者を就労推進員に選任し、積極的な企業訪問等により、高齢者のための就業開拓を行うことで、高齢者の就業機会の創出と就労を通じた生きがいづくりの推進を図る。

- ・ 生きがい工房十一屋で行う業務（内職、襖障子貼り替え）

⑦介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業の推進

女性会員の就業機会の確保・促進を目的とし、訪問介護事業および居宅介護支援事業、日常生活支援総合事業の更なる拡充を目指して、新規登録介護会員の研修会、介護技術向上に関する研修会を定期的に開催。

⑧普及啓発事業

- ・ 地域住民と交流を図ると共に、広く周知を目的とした「シルバーフェスタ」の開催。（花き市場まつりと同時開催により集客を図る。）
- ・ 百万石踊り流しへの参加。
- ・ 中山間地域との交流促進とシルバーの知名度向上を図る教室の実施。
- ・ 広報誌「金木犀」の発行。
- ・ ホームページの更なる充実。

⑨安全・適正就業の推進

役職員、専門部、委員会が一丸となり安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施し、センター会員の安全意識の高揚のための啓発活動を行う。

ア 事故防止対策

- ・ 安全防具や用具類の着用ならびに使用の徹底を図る。
- ・ 就業先へのパトロールによる巡回指導の強化。
- ・ 安全運転講習会の実施。
- ・ 事故状況の分析および指導による事故防止の徹底。

イ 安全就業・活動意識の向上策

- ・ 安心して就業できるための独自の安全講習会等の開催、安全対策提案コンテストの実施。
- ・ 地区安全員による地区・地域単位での安全意識の向上を図る。

ウ 適正就業への取組み

- ・ ローテーション就業によるワークシェアリングの推進。
- ・ 労働者派遣事業の推進により適正就業の推進に努める。

エ 労働者派遣会員の増加により、労働安全衛生法で義務付けられている衛生委員会を設置する。

⑩会員の研修・講習

ア 会員証交付式に併せた新入会員研修の実施。

- イ 後継者の育成および技術・技能向上のための講習会の開催。
 - ・機械除草、襖障子張替、草むしり、日常英会話、賞状書き、宛名書き、庭木剪定、雪吊り、中国語、料理、ハウスクリーニング講習会、パソコン、スマートフォン講習会
- ウ 公共施設等管理業務従事会員に対する接遇研修の徹底。

⑪組織体制の充実強化

- ・職員の意識改革を図り、また適正な役割分担のもとに協力しながら組織体制の構築に努める。

⑫財政基盤の強化

- ・事務手数料改定により、財政基盤の強化を図る。
- ・設立40周年記念事業特定費用準備資金を確保。

⑬職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する市内の高齢者を対象に、職業紹介による就業機会の提供を行う。

- ・「高年齢者就労相談事業」として高年齢者就労相談窓口を継続。
- ・高齢者の就業活動等支援のシニアワークプログラム事業等への協力。

⑭連合会事業との連携・協力

- ・適正就業を推進し、高齢者の就業機会の拡大を図り、県連合会と連携し労働者派遣事業を行う。
- ・会員、役職員に対する各種の研修会、講習会への参加。